

## 学位審査基準 [薬学研究科 医療薬学専攻 (博士課程)]

薬学研究科 医療薬学専攻 (博士課程)において、学位を審査するためには、本研究科で定める所定の必須科目の単位を取得していることが必要である。加えて、学位申請者は「医療薬学特設講座 I」または「医療薬学特設講座 II」のいずれかの講座を選択し、以下の単位付与基準の下、単位を取得していることが必要である。学位申請者は、本研究科の定める学位授与方針を十分に認知するとともに、学内倫理教育等を通じて学術研究に対する倫理観を持って研究を進め、学位論文の博士論文として提出する。

### [単位付与基準]

#### 1. 医療薬学特設講座 I

下記の1は必須であり、1~3の業績いずれかを合わせて4単位以上取得する。

1. 学位申請者が筆頭著者 (equal contribution も含む) で、査読制度のある学会誌または学術雑誌に既に公表された、または受理され掲載の決定した論文 1 報以上 (1 報は 1 単位相当)。
2. 欧文・和文を問わず学位申請者自身が共著者で、査読制度のある学会誌または学術雑誌に既に公表された、または受理され掲載の決定した論文 (欧文論文は 1 単位相当, 和文論文は 0.5 単位相当)
3. 学会や研修会に所定の参加実績 (学会発表 1 回につき 0.5 単位相当。ただし、少なくとも 1 回は学位申請者自身が発表者であること, 研修会への参加は 1 回につき 0.2 単位相当)

#### 2. 医療薬学特設講座 II

下記の1、2は必須であり、2~4の業績いずれかを合わせて4単位以上取得する。

1. 本研究科が指定する医療機関において申請者自身が三ヶ月間 (480 時間) の臨床研修 (1 単位相当)
2. 学位申請者が筆頭著者 (equal contribution も含む) で、査読制度のある学会誌または学術雑誌に既に公表された、または受理され掲載の決定した論文 1 報以上 (1 報は 1 単位相当)。
3. 欧文・和文を問わず学位申請者自身が共著者で、査読制度のある学会誌または学術雑誌に既に公表された、または受理され掲載の決定した論文 (欧文論文は 1 単位相当, 和文論文は 0.5 単位相当)
4. 学会や研修会に所定の参加実績 (学会発表 1 回につき 0.5 単位相当。ただし、1 回は学位申請者自身が発表者であること, 研修会への参加は 1 回につき 0.2 単位相当)

### [博士論文の審査基準]

1. 学位申請者が主体的に実施した医療薬学研究を主な題材として執筆され、論理的に高い完成度になっている。

2. 独創性や新規性、優位性等の要素を含む学術価値がある内容になっている。
3. 先行する他の研究成果の内容に関して、論文中で適切に引用されている。
4. 関連する研究論文の単なる写しや邦訳ではなく、当該研究の礎となった過去の研究成果を引き合いに、実施した研究の背景や目的が明示されている。
5. 研究に適用した研究方法や得られた結果とその解釈を考察として論考し、最終的に当該研究の成果が総括されている。
6. 本学が規定した学位論文作成要領に則り、学位論文が作成されている。

#### [論文審査委員の体制]

特別研究指導者による指導のもとに行われた研究業績を元に執筆された論文を、本研究科に所属する教員から、専門性等を考慮の上、4名の学位論文審査委員を選出する(ただし、4名のうち2名は教授であること、主査は教授であること、指導教員は主査を担当できないことを条件とする)。また、研究分野等の特性上、研究科委員会において必要と認める場合には、研究科外の教員等1名を招聘することも可能とする。

#### [審査方法]

論文審査委員は、提出された論文について、本研究科が定める博士論文の審査基準に基づいて査読し、査読内容を学位申請者にフィードバックする。学位申請者はフィードバックされた内容を十分に考慮し、最終的な学位論文を完成させ、最終試験に臨む。最終試験は、研究科委員会が別途指定した日に論文内容に関する研究発表会を公開で実施し、以下の評価基準に基づいて論文審査委員が総合的な最終評価を行う。

#### [最終試験の評価基準]

1. 当該研究の独創性や優位性、研究目的等を明確に論じている。
2. 得られた研究成果に関し、提起した論点に基づいて的確に考察している。
3. 得られた研究成果から期待される今後の展望について論述している。
4. 質疑応答内容より、学位申請者自身が当該分野や関連分野における幅広い知識や技能、思考力や問題解決力を有していることが視える。
5. 発表に臨む態度が適切であり、所定の時間内で必要事項を全て含め、明瞭に研究成果を公表している。

#### [その他]

##### 論文の様式

1. 言語は、日本語または英語とし、A4判縦置きの横書きで作成すること。
2. 著者は、当該学生1名の単著とする。
3. 和文要旨は、2000字程度で作成すること。

以上

論文提出による学位（博士（薬学））

医療薬学専攻では、原則、博士課程を経ずに博士論文のみの申請は認めない。

以上